

# 山田和樹のメンデルスゾーン！豪華ソリストとの共演

フェリックス・メンデルスゾーン作曲の『エリヤ』作品70は、旧約聖書に登場する預言者エリヤの生涯を題材に取ったオラトリオです。紀元前9世紀、イスラエルの王アハブはフェニキアからイゼベルを王妃に迎え、同時にその信仰する神バアルの信仰を持ち込みました。バアル信仰が広まりゆくイスラエルで「イスラエルの神、主はまことに生きておられる」と唱え、信仰すべきはエホバであることを示したのがエリヤでした。約2時間に及ぶこの曲は2部構成で、第1部では、エリヤが寡婦の病死した子どもを生き返らせる奇跡を行い、さらにはバアルの預言者たちと対決し、打ち破るまでを描きます。第2部では、バアルの預言者を滅ぼしたことにより、王に命を狙われることとなったエリヤがイスラエルから逃げ、天使たちの導きで火の馬車に乗って天に上げられるところまでが描かれ、終末部では救世主の出現に関する預言が歌われます。

武蔵野合唱団がメンデルスゾーンの曲に挑むのは、2014年の第47回定期演奏会、山田和樹氏率いるスイス・ロマンド管弦楽団との共演による交響曲第2番「讃美」以来となります。管弦楽は、これまでに山田氏とメンデルスゾーンの作品に意欲的に取り組んで来た横浜シンフォニエッタ。山田和樹氏が当団を指導し、合唱曲の指揮者としてデビューして20年目となる今年、総勢8名の豪華ソリストとともにお届けいたします。



## ■横浜シンフォニエッタ

フランスのナントで行われている音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ・ド・ナントに日本のオーケストラとして初めて招聘されるなど、国内外で活発な活動を展開している。2013年横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。2014年サントリーホール公演にて皇后陛下に御臨席を賜る。2016年韓国・統営国際音楽祭、2017年モスクワ・ロストロポーヴィチ国際音楽祭に登場。1998年の創立当初より音楽監督に山田和樹を擁する。

## ■ソプラノ 田崎尚美（天使／若者）

東京藝術大学卒業。同大学院、二期会オペラ研修所修了。オペラでは『フィガロの結婚』伯爵夫人、『ファルスタッフ』アーチェ、『カルメン』ミカエラ、『ラ・ボエーム』ミミ等があり、二期会オペラには12年『パルジファル』ケンドリでデビュー。14年『イドメネオ』エレッテ、16年『ナクソス島のアリアドネ』アリアドネ、17年『ル・サルカ』タイトルロールで出演。コンサートでも京都市交響楽団のマーラー「千人の交響曲」急遽代役でソリストを務めるほか、日本フィル（山田和樹指揮）でも同曲でソリストとして出演。18年3月びわ湖ホール『フルキューレ』ジークリンデに出演し公演を成功へ導いた。二期会会員

## ■ソプラノ 澤江衣里（寡婦）

東京藝術大学大学院博士課程修了。英国歌曲の研究により博士号（音楽）取得。日本学術振興会より奨学金を得て2010年と2012年、ロンドンに留学。2006年から、バッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーとして国内外の演奏会、録音に参加。2015年、紀尾井シンフォニエッタ東京創立20周年記念特別演奏会バッハ《口短調ミサ曲》（トレヴァー・ピノック指揮）、2017年、第29回丹沢音楽祭ブームス《ドイツ・レクイエム》（山田和樹指揮）等においてソプラノソロを務め好評を博した。第79回日本音楽コンクール声楽部門第二位入賞。第11回東京音楽コンクール二位入賞（最高位）。東京藝術大学附属音楽高等学校非常勤講師。

## ■メゾ・ソプラノ 清水華澄（天使）

国立音楽大学卒業。同大学院、新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁在外研修員として渡伊。留学中ウイーン・バーデン市立劇場『こうもり』に出演。国内では新国立劇場『オテロ』エミーリア、東京二期会『仮面舞踏会』ウルリカ、『ナブッコ』フェネーナ、『カヴァレリア・ルスティカーナ』サントウツア、『ドン・カルロ』エボリ、『イル・トロヴァトーレ』アズチエーナ、日生劇場『メディア』ゴラ、『ル・サルカ』イエジババ等に出演。コンサートでもマーラー「復活」、ヴェルディ「レクイエム」等のソリストとして活躍。18年2月東京二期会『ローエンゲン』オルトルートに出演し高い評価を得た。二期会会員

## ■メゾ・ソプラノ 平山莉奈（イゼベル）

東京都出身。東京藝術大学声楽科卒業。同大学院修士課程（オペラ）修了。大学3年次に安宅賞、学部卒業時にアカンサス賞、同声会賞、大学院修了時に大学院アカンサス賞を受賞。第63回「藝大メサイア」、第59、60回藝大オペラ定期公演チマローザ《秘密の結婚》（フィダルマ役）、モーツアルト《コジ・ファン・トゥッテ》（ドラベッラ役）に出演。ハイドン《スターバト・マーテル》、モーツアルト《レクイエム》、ベートーヴェン《第九》、ヴェルディ《レクイエム》等、宗教曲において数多くのソリストを務める。第13回東京音楽コンクール入選、聴衆賞受賞。2018年11月、日生劇場《コジ・ファン・トゥッテ》にドラベッラ役で出演予定。現在ケルン音楽大学在学中。

## ■武蔵野合唱団

1955年に武蔵野市緑町の自治会コーラスサークルとして発足。日頃の活動は、定期演奏会をはじめ、国内外オーケストラとの共演等多岐にわたり、山田和樹氏には大学在学中の1998年から現在に至るまで20年にわたり指導を受ける。2001年横浜シンフォニエッタとの「1812年&第九」合同演奏会では、白熱した演奏を繰り広げ絶賛された。

## ■テノール 望月哲也（オバデヤ）

東京藝術大学卒業。同大学院修了。文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてウィーンに留学。『ボッパーの戴冠』などのバロックオペラから『ニュルンベルクのマイスター・ジンガー』などのドイツオペラまで多数出演するほか、新国立劇場では『アラベラ』『トリスタンとイゾルデ』『サロメ』『さまよえるオランダ人』『ピーター・グライムス』『タンホイザー』『夜叉ヶ池』『ウォツェック』に出演。2018年3月びわ湖ホール『フルキューレ』ジーグムントに出演。宗教曲の分野でも評価は高く、サヴァリッシュ、アシュケナージ、ベルティーニ、小澤征爾など著名な指揮者と共に演じた。二期会会員

## ■テノール 櫻田 亮（アハブ王）

東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。97年よりイタリアを拠点にヨーロッパ各国にてオッターヴィオ・ダントーネ、クラウディオ・カヴィーナ、ジョルディ・サヴァールなど著名な指揮者とソリストとして共演するほか、エジンバラ国際音楽祭、ボツダム音楽祭などヨーロッパ各地の主要な音楽祭に多数出演。国内ではサヴァリッシュ指揮NHK交響楽団、鈴木雅明指揮BCJなど多くのオーケストラと共演。02年ブルージュ国際古楽コンクール第2位など受賞多数。日本イタリア古楽協会運営委員長としてイタリア・バロック音楽の普及に務めている。東京藝術大学音楽学部声楽科准教授。二期会会員

## ■バリトン 青山 貴（エリヤ）

東京藝術大学卒業。同大学院、新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁、ローム・ミュージック・ファンデーションの奨学金を得て、ボロニーヤ、ミラノで研鑽を積む。帰国後は新国立劇場『ホフマン物語』ヘルマン、『カルメン』モラレスのほか、東京二期会『仮面舞踏会』レナート、『ナブッコ』タイトルロール、日生劇場『ドン・ジョヴァンニ』レボレッロ、『セヴィリアの理髪師』フィガロ、びわ湖ホール『さまよえるオランダ人』オランダ人、『ラインの黄金』ヴォータンに続き、2018年3月びわ湖ホール『フルキューレ』ヴォータンに出演。本年6月日生劇場『魔笛』パパゲーノで出演予定。二期会会員

## ■バリトン 狩野 賢一（バリトン独唱）

国立音楽大学卒業。同大学院、二期会オペラ研修所修了。オペラでは小澤征爾音楽塾特別演奏会『蝶々夫人』ボンゾ、『フィガロの結婚』バルトロ、東京二期会『パルジファル』聖杯騎士II、『ホフマン物語』ルーテル、『魔笛』僧侶I、『ばらの騎士』オックス男爵、東京・春・音楽祭『ニュルンベルクのマイスター・ジンガー』フォルツ、日生劇場『アイナダーマール』教師等に出演。コンサートでもセイジ・オザワ松本フェスティバル『第九』に出演するなどソリストとしても活躍。18年3月東京二期会『ノルマ』オロヴェーゼ、東京・春・音楽祭『ローエンゲリン』ブラバントの貴族に出演予定。二期会会員

## 武蔵野合唱団 団員募集

練習 毎週木曜日 18:30~20:45

吉祥寺美術館・音楽室（吉祥寺F&Fビル7階）ほか

学生団員（20代まで）には優遇特典があります！見学大歓迎

武蔵野合唱団ホームページ <http://www.musashino-chorus.com>